



6 藤沢宿 遊行の盆 藤沢市

開催日 ●7月
場 所 ●遊行寺(ゆぎょうじ)境内 藤沢駅周辺
交 通 ●藤沢駅下車もしくはバスで北口5番乗場から戸塚バスターセンター行き乗車藤沢橋下車

一遍上人を開祖とする時宗の総本山である遊行寺に伝承されている「踊り念仏」は日本の盆踊り・民族芸能のルーツと言われている。鎌倉時代に一遍上人が全国を念仏を唱えてまわった際、念仏を唱えながら突然踊り出し、見ていた民衆もならって踊り出したのが始まり。この踊り念仏をモチーフに新しい盆踊り「遊行おどり」を創作し、地元の活性化を目的に盆踊りイベントが開催されている。全国の盆踊りもみられるなど、毎年盛況で、藤沢の夏の風物詩となっている。「遊行ばやしコンテスト」や遊行寺境内にて「市民大盆踊り大会」などが開催される。

参加内容・参加方法

- 遊行ばやしコンテストにおいて参加者を募集。一般市民による踊りのコンテストを行うもので、曲目はもちろん「遊行ばやし」。遊行おどりのお囃子の音色に合わせて踊ります。地元のお店街や自治会の皆さんをはじめ、学校・企業・踊りの団体など、子供から大人まで様々な人が「連」(チーム)を組んで踊ります。
 - 遊行の盆 ゆかたコンテストの参加者募集。募集人数/40名 参加料/無料 参加資格/小学生以上 場所/期間中 藤沢駅北口サンパール広場 賞/ゆかた大賞ほか各賞 応募締切/7月中旬
 - 遊行の盆 写真コンテスト
- お問合せ先/藤沢商工会議所 遊行の盆実行委員会
〒251-0052 神奈川県藤沢市藤沢607-1 藤沢商工会館2F TEL 0466-27-8888



7 大井よさこいひょうたん祭 大井町

開催日 ●8月第1土・日頃
場 所 ●大井町役場周辺
交 通 ●御殿場線上大井駅下車

大井町の夏を彩るこの祭りの始まりは昭和45年。御殿場線の駅員さんが待合所の日除けにひょうたんを植え、その様子が当時の時刻表の表紙を飾ったところ「相手の立場になって考える優しい心の思いやり」と評判になった。そこから、ひょうたんの縁起「出世・繁栄・縁結び」を基本理念に、健康で明るく住みよい町づくりを目指して、内外友好交流の輪を広げようとスタートした。また同時に次世代を担う子どもたちに「ふるさと」への愛着を育んでもらう目的もある。町内外から多くの踊り手が参加する「よさこいひょうたん踊りコンテスト」と多くの子どもが参加する「ジュニア&キッズダンスフェスティバル」を柱に盛り上がる。

参加内容・参加方法

- よさこいひょうたん踊りコンテスト参加チーム募集
ひょうたん祭を熱く盛り上げる踊り手を募集します。条件/チーム人数が15~100人であること(14人以下の場合は審査対象外として参加できます)。
- ジュニア&キッズダンスフェスティバル参加チーム
県西地域最大規模の子どもたちのダンスフェスティバルです。ジャンルにとらわれず好きな踊りをステージで披露していただけます。
※いずれも詳細は大井よさこいひょうたん祭ホームページをご覧ください。
<http://ooi-hyoutanmatsuri.com>開催日、募集内容、申込書などをご案内しています。



8 KAWASAKI Halloween 川崎市

開催日 ●10月
場 所 ●川崎駅東口周辺一帯
交 通 ●川崎駅下車(当日は交通規制あり)

「カワハロ」は国内最大級のハロウィンイベント。様々な仮装をした約3000人の参加者が、川崎駅周辺をパレードする。海外からも注目されるイベントとして定着し、ギャラリーは10万人を超え、年々盛り上がり方は高まっている。奇想天外なものからクオリティーの高い仮装まで、まさにお祭り騒ぎのパレードはみるだけでも楽しい。パレード当日以外にも、商店街を含む駅周辺で10月中旬ごろから月末まで仮装来場特典や「トリック・オア・トリート」と言うとお菓子がもらえる企画やハロウィン映画祭などいろいろな催しが行われ、川崎の街はパンプキン色に染まる。パレード当日に行われる「ハロウィン・アワード」と呼ばれるコンテストでは豪華賞品が盛りだくさん。

参加内容・参加方法

小学生未満を対象にした「キッズパレード」と小学生以上を対象にした「ハロウィンパレード」があります。パレードへの参加は例年9月1日から申込を受け付けています。キッズパレードは無料、ハロウィンパレードは1000円(平成27年実績)です。定員制になっており、キッズパレードは1500名、ハロウィンパレードは3000名(平成27年実績)ですが、例年どちらも1ヶ月以内に定員に達しています。



9 海のまち豊漁豊作祭 真鶴町 真鶴よさこい大漁フェスティバル

開催日 ●11月
場 所 ●真鶴海岸壁広場
交 通 ●東海道線真鶴駅下車

「海のまち豊漁豊作祭」は、四季を通して真鶴町の産業や文化と地域の産業イベントを併せ、平成25年から新しいかたちでスタート。秋の部は豊漁豊作と海の安全を祈願する「真鶴龍宮祭」を中心に真鶴海岸壁広場で開催される。海のまちをテーマにした出店が揃う「豊漁豊作市」、鮮魚販売や干物作り体験、魚堀み取り大会といった漁師ならではの「魚まつり」、真鶴の魚を釣り上げ成果を競う「豊漁釣り大会」、ヨット体験乗船もある「海とのふれあいイベント」など多彩なプログラムが実施される。なかでも盛り上がりを見せるのが「真鶴よさこい大漁フェスティバル」で、町内外から多くのチームが参加しダイナミックな演舞が披露される。例年、フェスティバルの最後を飾る総踊りの頃に火花が打ち上げられ、お祭りムードが一段と高まる。

参加内容・参加方法

毎年、真鶴町のホームページ等で開催日、日時が公開されます。参加に関しては、チームでの参加が前提となり、用意される参加申込書にチーム名、代表者名、参加予定人数、チーム紹介などを記入の上、送付すると実行委員会から必要書類等が返送され、参加手続きを行っていただけます。当日はコンテストとなり、最優秀賞を頂点に入賞チームが表彰されます。真鶴町公式ホームページ <http://www.town-manazuru.jp/>



10 箱根大名行列 箱根町

開催日 ●11月
場 所 ●箱根町 湯本温泉街
交 通 ●箱根登山鉄道箱根湯本駅下車

昭和10年に開催された温泉博覧会から始まった長い歴史のある祭り。格式高い11万3千石の小田原藩の参勤交代の様子を再現した一大絵巻が繰り広げられる。秋深まる箱根の街に「下に〜下に〜」の音が響き渡る。旗持・露払いを先頭に、六尺・挟み箱・毛槍・弓・鉄砲・徒士(かち)・小姓・大名・家老・大名かご・奥女中・腰元・長持の総勢170名が当時のままの扮装で箱根の街を約6km練り歩く。小田原本条鉄砲隊による火縄銃の演武や、奴の「やりぶり」や「はさみ箱交代」の技を披露し、長持が箱根長持歌を聞かせる。大名行列のあとにはマーチングバンドや箱根湯本温泉芸能組合の芸妓の「ヨッシャ踊り」も続き総勢400名の見応えあるパレードが繰り広げられる。また一般の人も侍や腰元に扮して参加できる。天成園・湯本小学校・早雲公園前・湯本大橋や箱根観光物産館など多くの撮影スポットがあり、毎年約9万人の観光客が集まる。

参加内容・参加方法

募集人数/約90名 募集人員/女性には腰元に変装します。和服に着替えて足袋に履き替えて6km歩きます。募集締切/9月末日 申込先/〒250-0311 神奈川県箱根湯本698 箱根観光物産館3階 箱根湯本観光協会 TEL. 0460-85-7751 申込み方法/ハガキまたは封書に参加希望名称・参加者の住所・氏名・交通手段・電話番号(携帯電話番号)を明記の上申込みください。選考/参加採用者へは毎年10月初旬に封書でご連絡します。



Pick Up! 参加して楽しめる お祭り特集